

国語科の取り出し指導

都立一橋高校 国語科取り出し日本語担当
坂本めぐみ

2022/06/19

1

目次

1. 科目としての位置づけ
2. 取り出し国語科と在籍授業の違い＝授業の配慮
3. 教室での工夫
4. 日本語指導担当と連携や関係づけは？

2

1. 取り出し国語：科目としての位置づけ

1. **取り出しor在籍** ⇒日本語力による
2. **単元、進度**
単元は在籍と揃える。扱うボリュームは実態に合わせる。
(教科ごとの取り決め)
3. **定期考査**
取り出し用の考査問題を作ってよい。在籍担当とも共有。
4. **評定**
取り出しでの成績をつける。

3

2. 取り出し国語：授業の配慮

1. **授業言語：やさしい日本語** 生徒の日本語力に応じて
(発話調整、板書、本文&ワークシート)
2. **シラバス：取り扱い単元と時間数を調節**
 - ★基本の単元は在籍と揃える
 - ★古典・漢文も扱う。内容は希望進路に応じて
(古典文法、書き下し等の知識が必要かどうか)
3. **位置づけ：日本語をツールとして、言語の力を伸ばす教科**
 - ★母語で思考し組み立て、日本語で発信する【書く・話す】
 - ★日本語で受信し、母語で思考する【読む・聞く】

4

取り出し国語：『国語科』の捉え直し

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、



国語で 的確に理解し効果的に表現する。

平成30年告示 学習指導要領国語科 教科の目標（高等学校）

「国語科」を 言語の教科 と捉え直す

① 国語力 = **日本語力** を伸ばす側面

② **言語能力** を伸ばす側面

5

新カリ国語の目標から：「言語」の科目

国語科の各領域

古典
漢文
和歌

【文学国語】

【言語文化】

【古典探求】

小説

論説文
随筆

【現代の国語】

【論理国語】

【国語表現】

報告文
スピーチ
作文

「日本語」の課題

日本語の知識・日本語を味わう

⇒ 個々の能力相応に、
理解へのハードルを低くして扱う

「言語能力」の課題

言語を使いこなす活動

⇒ 年齢相応に高める

6

「日本語」の課題/「言語能力」の課題

例) 新カリ国語科【現代の国語】
「知識及び技能」

青：「日本語」の課題

赤：「言語能力」の課題

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

「思考力、判断力、表現力等」

(2) 生涯にわたる社会生活における他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

「学びに向かう力、人間性等」

(3) 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたる国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

7

「日本語」の課題/「言語能力」の課題

Point

日本語でなくてもできることなのか、

「日本語」ですべきことなのか。

⇒文科省「JSLカリキュラム」教科につながる日本語指導
日本語の目標 + 教科の目標を立てる

例) 「話す」単元課題：社会問題をテーマにスピーチする



- ・テーマを決め、自分の考えをまとめる
- ・構成メモを書く
- ・原稿を書き、スピーチする

8

3. 教室での工夫

★【読む】【言語文化[古典・漢文]】の単元

日本語のハードルを下げた教材提示→リライト教材
(資料①-1,2,3、②)

★【書く】【話す・聞く】単元

母語（第一言語）で思考し、日本語で発信する
→資料等は各言語で読み解き、
目的に合わせた日本語表現を学習して書く。
(資料③)

9

【読む単元】

本文提示の工夫↓リライト

大修館書店『新編国語総合』一九六ページ
「何のために「働く」のか」姜尚中より

教科書本文

⑩自分自身に「私はなぜ働いているのか」と問うてみる**ことがあります**。
すると、いろいろ考えた**挙げ句**、他者からのアテンションを求めているから、という**答えが返ってきます**。
……

リライト（ルビ付き）

⑩自分自身に「私はなぜ働いているのか」と**聞いてみます**。すると、いろいろ考えた**あとで**、他者からのアテンションを求めているから、という**答えになります**。……

・ルビ ・分かち書き ・改行
・縦書き↓横書き ・語彙レベル
・長い文は短く（連体修飾節など）
★扱う課題に関する重要語句は残す

UDフォントを
使用する。

やんち

10

レベル別リライト

資料①-1、2、3

【無印】UDフォント、ルビ（難しいもの）

【A】+ルビ（N2~3レベル・初回だけ）

文を短く、平易な表現

【B】+ルビ（ほぼ総ルビ）

横書き、改行を増やす、さらに平易に

➔ どれでも課題に取り組める

何のために「働く」のか B 姜尚中

他者からのアテンション

③ 社会の中で人間同士のつながりは、友だち関係や恋人関係、家族関係とは少し違います。もちろん、社会の中でつながりも「相互承認」の関係には違いません。

しかし私は、この場合、「アテンション（ねぎらいのまなざしを向けること）」と表現するのが良いと思います。

清掃の仕事をしていた彼がもらった言葉は、まさにアテンションだったのではないのでしょうか。

何のために「働く」のか A 姜尚中

他者からのアテンション

③ 社会の中で人間同士のつながりは、深い友情関係や恋人関係、家族関係などは違った面があります。もちろん、社会の中でつながりも「相互承認」の関係には違いません。しかし、この場合は、私は「アテンション（ねぎらいのまなざしを向けること）」というような表現がいちばん近いのではないかと思います。清掃をしていた彼がもらった言葉は、まさにアテンションだったのではないのでしょうか。

読解問題の工夫

資料②

「標準問題」問六

傍線部Aとあるが、その理由を次のようにまとめた。空欄1〜4に入る最も適切な語句を、本文中からそれぞれ一語で抜き出せ。社会的な他者から（1）を受けると、社会の中にある自分を（2）できる。また、自分はこれでいいのだという（3）を得ることによって、（4）にもつながっていくから。



リライト（ルビ付き）

形式段落⑤、「承認のまなざし」は、家族ではなく、社会的な他者から与えられる（もらう）必要がある。」とあるが、それはなぜか。

その理由を次のようにまとめた。【 】に入る言葉を形式段落⑤、⑥から抜き出して入れ、文を完成させなさい。

↓社会的な他者から【 】を受けると、社会の中にある自分を【 】できる。

また、自分はこれでいいのだという【 】を得て【 】にもつながっていくから。

どの本文教材でも共通して解ける

読解問題の工夫

資料②

問四 ⑦段落の始めについて、次の2つの表現を比べてみましょう。
① 人間は、「自分が自分として生きるために働く」のです。
② 人間というのは、「自分が自分として生きるために働く」のです。

←ポイントとなる表現（単語）はどこか

その表現によって、どう変わるか
口頭で話し合う 【☹️マーク】

（自然習得の視点、学習習得の視点、
+ JFL ネイティブの視点）

★★★ 日本語表現の学習
原文に近づいていく
「知らない表現」にぶつかった時の
コミュニケーション術

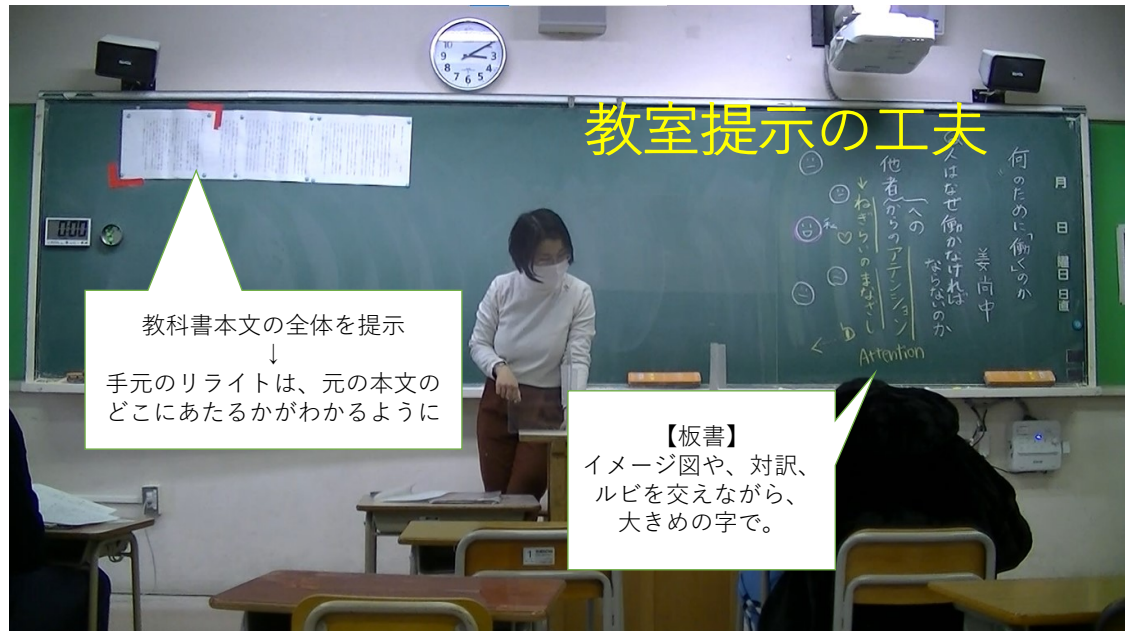
リライト教材の利点

- ① 年齢相応の「言語能力の課題」
- ② 年齢相応のトピック
- ③ 本体授業との関わり
- ④ 日本語力に応じた表記
- ⑤ 日本語の課題を取り入れる

生徒の
モチベーションへ
好影響

日本語の目標へ
アプローチしやすい

教室提示の工夫



教科書本文の全体を提示

↓
手元のライトは、元の本文のどこにあたるかがわかるように

【板書】

イメージ図や、対訳、ルビを交えながら、大きめの字で。

15

【古典等 言語文化】の単元（資料③-1,2）

👉 視覚資料を最大限利用する

「古い時代の日本の風景/文化知識」が白紙状態

👉 「文章の背景と、日本の言語文化を知る」ことに重点
話し合い活動、書く活動へつなげる

● 文法の扱い方 ●

古典文法/漢文読み下しなどは本人に必要かどうか
(受験・興味関心 など……)

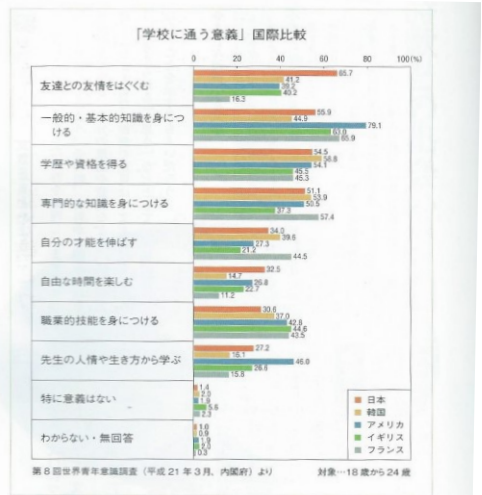
16

【書く】単元の工夫

『資料を見て文章を書こう』
→**使える言語**で思考し、
日本語で書く

- ★英語版資料を用意(母語を考慮)
- ★教科書の表現を取り上げ、
日本語学習課題に加工

- ①資料を読み解く (言語不問)
- ②「型」による表現練習
- ③日本語で作文する



◆Aさんの分析メモ

- ・「友達との友情をはぐくむ」と考える人は、日本では65%を超え、ほかの国と比べて圧倒的に多い。一方フランスでは、16.3%と極めて少ない。
- ・「職業的技能を身につける」と考える人は、日本が5か国中最も少ない。
- ・「一般的・基本的知識を身につける」と考える人は、欧米が上位を占め、アジアの日本と韓国は4位と5位。
- ・「自由な時間を楽しむ」は、日本が5か国中いけば多い。

H28検定済『国語総合』大修館書店p133
「資料をもとに文章を書こう」より抜粋

資料をもとに文章を書こう (教科書内資料: 情報更新版)

日本語資料

資料をもとに文章を書こう

英語資料

情報をインプットする
⇒何語でもできる
自力でツールを選ぶ…
・翻訳 ・母語で調べる

平成30年度(2019)我が国と諸外国の若者の意識に関する調査(令和元年6月内閣府)より
データをもとに、発表者が再構成

教科書から日本語表現を学習 (資料④)

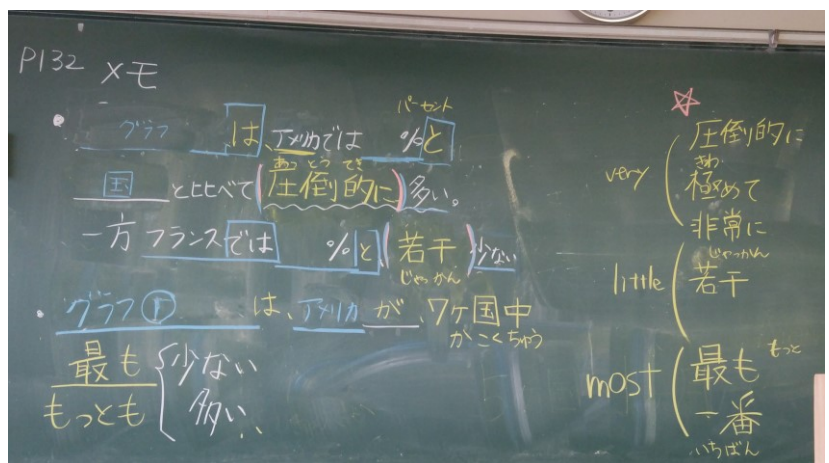
<p>PI33 Aさんの分析メモ</p> <p>・「友達との友情をはぐくむ」と考える人____、日本では____%を超え他の国と比べて____多い。一方フランスでは、16.3%と____ ____少ない。</p> <p>・「職業的技能を身につける」と考える人____、日本____5か国中____ ____少ない。</p> <p>・「一般的・基本的知識を身につける」と考える人____、欧米が____ ____、アジアの日本と韓国は4位と5位。</p> <p>・「自由な時間を楽しむ」____、日本____5か国中____多い。</p> <p>★「____」と考える人は、~~~/「____」は、~~~。</p> <p>★【国】では____%と、多い。一方、【国】では____%と、少ない。</p> <p>★【国】は【<u> </u>】か国中で_____。</p>	<p>★</p> <p>～と比べて</p> <p>一方</p> <p>圧倒的に</p> <p>極めて</p> <p>最も</p> <p>いちばん</p> <p>～中</p> <p>上位/下位</p>
---	---

19

日本語パターン練習 ～比較表現～

資料を見ながら
パターン練習

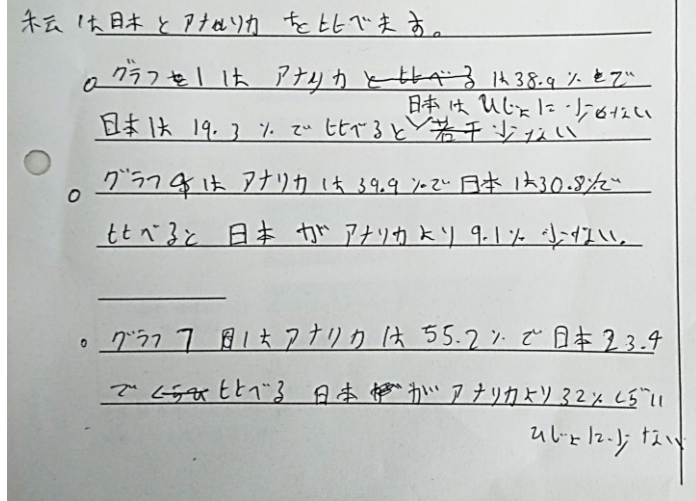
- ・ Aと比べてBは
- ・ _____%と
- ・ 一方_____では
- ・ _____か国中
 など



20

日本語で【書く】 ～短文から文章へ～

- ・ 着眼点を決める
- ・ 板書の「型」をもとに作文する
- ・ 箇条書き可



21

日本語で【書く】 ～短文から文章へ～

意見を述べる

「日本語じゃ書けないけど英語なら書けそう」

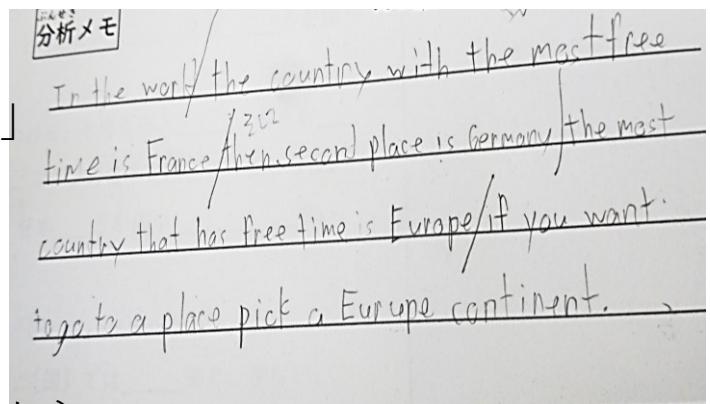
↓

まず英語で作文

大体の考えを書き表す

↓

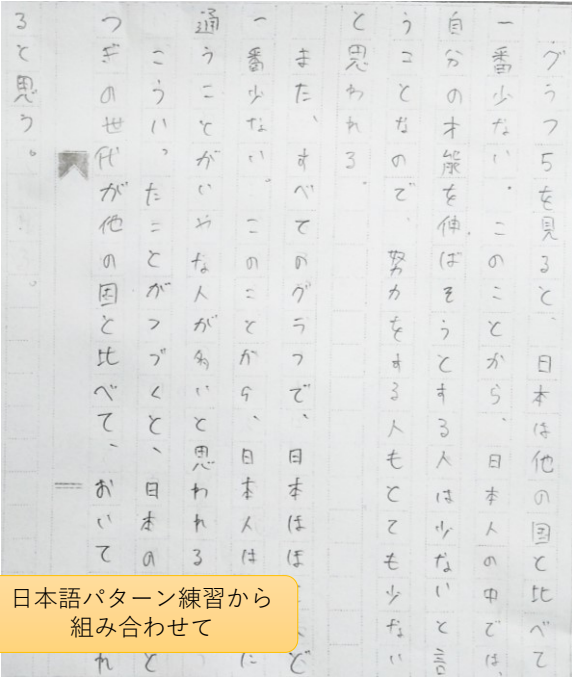
日本語にできるところから



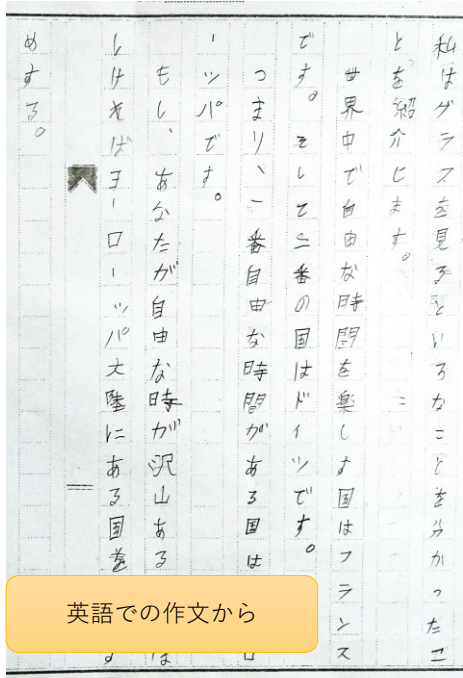
22

作文

それぞれのやりやすい方法から
まず書く
↓
語彙・表現の手直し
(である体/ですます体の統一など)
↓
漢字直し



日本語パターン練習から組み合わせて



英語での作文から

【書く】 【話す・聞く】 単元の工夫

【書く】 単元

例) 『憧れの職業について調べ、整理してまとめよう』※

- ★思考……ネットで調べる、先輩から話を聞く (何語でも◎)
- ★発信……レポート形式の文章を書く、発表する

⇒必要な日本語表現を学ぶ

【話す・聞く】 単元

例) 『気になるニュースについて話そう』※

- ★思考……ニュースを選ぶ、メモを取る (何語でも◎)
- ★発信……発表メモを書く (日本語にする)、伝わるように話す

※単元名は、『新編現代の国語』東京書籍 より

4. 他の指導担当との連携について

1. 本体授業

取り扱う単元を揃えるのみ

教材の共有は行っている

● 本体授業生徒の視点がほしい（『取り出し』のジレンマ）

→意見交換・日本語表現について話し合い など……

2. 日本語科目、他の取り出し科目

プレースメントテスト等の結果の共有

漢字の既習項目 →担当者内で回覧方式

● 課題が残る。共通の教材を使う…？

25

ありがとうございました

ぜひ忌憚のないご意見・ご質問を
お寄せください。

坂本めぐみ

26